



製作の教育的價值

厚生津兒童局 副 島 ハ マ

ま え が さ

幼児が成長して、今まで家族や、狭い範圍の友達とばかり遊んでいた世界から、急に幼稚園・保育所と云う社會に仲間入りし、社會人として生活を初めるのでありますが、この躍進的轉換期には、外界の認識も益々廣く、且つ深くなるのであります。そしてこの時期の、清純な心に映る外界の姿によつて、生涯この人にとつて外界は貴くも賤しくも見え、又事物の眞の關係が正しく理解もされ、誤つて理解もされるのであります。この時期は物の正確な觀察と、事物の性質、相互の關係、ひいては現象とその意味との明瞭な識別を學ぶ爲の最も適當な時期であります。

又この時期には意思の力も強められ、自發的活動もその度を増します。これが傷けられることなく、若木の様にすくすくと伸ばされるならば、やがて個性を持ち、創意に富み、潑刺とした自發活動をなし得る人となつて、社會にも貢獻出來ますが、萌え出たばかりの若芽が、摘まれるように、この時

期に意思の力が殺がれることになれば、長じて後も、唯受動的に消極的に、命ぜられるまゝの行動をなす様な、社會を益することのない人間になり、或は社會に害悪を及ぼす様な人間にさえなります。

情操の面についても、或は又、身體的な面に於いても人生の最初の飛躍的な成長の時期が主要な意義を有することは、今更申し上げる必要もないことと存じます。

製作の教育的價值

製作と云うのは、幼児が一つの目的をもつて、物を作ることであります。この重要な時期に於ける製作は又、非常に重要な意義をもつてあります。

(一) 智能方面

1、正しい知識を興えること

この時期には正しい知識を得ることが大切であると云うことは、前に申しましたが、目で見、耳で聞いたばかりでは、

知識をほんとうに自分のものとすることは出来ません。物に觸れ、試してみると同時に又、これらを再現することによつて、觀察から得た知識は深められ、ほんとうに自分のものとなります。繪や製作ではこのことが、楽しい自由な活動のうちに通じます。

2、數學的、幾何學的觀念

又折り紙や、組み材、織紙、模様細工などでは、正しい知識を修得する基礎となる數學的、幾何學的觀念を自然に養うことが出来ます。

3、物の順序を教えること

折り紙を折る時も、初めから鶴や、帽子が出来るのでなく、順序よく丹念に折つて、初めて出来上ります。

學問にしても、社會の仕事にしても凡てそうであります。製作に際しては、先づ目的を立てること、又作る時には、部分的から総合的に、平面から立體に、事を運ぶと云うように、物の順序があることを教え、又順序よく仕事をすることを教えることは、製作により、初めて教えられる大切な事であります。

4、思考力、推理力、判斷力、理解力、選擇力を養うこと

大人の手藝などは、出来上る迄の過程は全然問題でなく、出来上つた品を評價するのであります。製作は、出来上りの成績より、この過程に、教育的價値があるのであります。幼児は製作をするために、案を練り、材料を選び、又これを作りながら、製作品と材料について、考えたり、推理した

り、判斷したりするわけです。そしてそれが、又製作によつて與えられる貴い知識であります。

ですから、製作の與え方には、細心の注意を拂い、指導者が自分の知識と方法を兒童に教え込むと云うようなことは、決してしないようにしなければなりません。

(二) 感情方面

美的情操を養うこと

優秀な才能をもつていても美を知らず、又、美への憧憬をもたない人は不幸であります。美に對する憧憬は、神の攝理に對する思慕に通じ、自然の生命に觸れようとする要求でありますから、美に憧れる人の生活は深く、又豊かであり、人格も圓滿であります。

製作では再現の對象が、美しいものであるか、或は、對象の美しさを再現しようとするものであります。美しくいものを再現しようとするれば、この美しいものと一體になります。云換れば、製作は、幼兒の藝術的な活動でありますから、美的情操は自然に培われ、豊かな情操が養われるのです。

(三) 意志方面

1、自發性、創造性を養うこと

遊びは幼兒の生命を創造的活動として自由に、外にあらわしたもので、時間的にも幼兒の生活の大部分を占めるものですが、幼兒が物を使つて、それについて一つの結果を豫想し

て遊ぶのが製作であります。ですから、製作も、幼児の溢れるような、豊かな生命力の發露であり、自發的、創造的活動の一つの形式であります。従つて、製作は外から強制的に、幼児に課せられるものであつてはなりません。又その過程において、外から束縛を受け、或は援助を與えられるものであつてもならないのであります。自由に、創造的意志の赴くまゝに、製作に没頭することによつて、自發性、積極性は充分に養われ、積極的な、創意に富んだ人材となる素地がつくれるのであります。

2、作業を楽しむ習慣を養ふこと

人間の社會で一番幸福な人は、自分の爲すべきことを楽しんで行ふ人であります。そして、これは幼児の頃の生活、習慣による所が多いと思われれます。

製作は、一つの目的の爲に、手段を選び、過程を経てなされねばならない點で、作業と共通したものを持ちますから、遊びとしての製作を導いて作業的とし、作業の中に自由と快樂を感じさせ、製作作業を楽しむことによつて、全般の作業を苦にしない、否進んで作業をしたいと云う氣持を養うことも出來ます。

3、専心すること、努力すること、忍耐すること

物事を楽しんでする人は又、物事に専念出來る人です。物事を真剣にすることが出來なければ、仲々成功することが出來ません。楽しんでる製作でも、自分の技術が下手なためや、材料が適當でなかつたり、周囲の妨げのために、困難な

ことにおつゝ、かゝることがあります。然し失望しないで、忍耐強く製作を続けることは、又確固たる意志の人となるために必要なことです。

4、自信、向上心を高めること

難しい細工が出來た時、自分の頭の中で考えていたものが一つの形となつた時、兒童の内部の生命が外界と結びついた時、兒童は大きい喜びと自信に満されます。製作は手近に兒童に、自信、向上心を與えるよい教材であります。

殊に算數や國語の方面で、全然才能のない子で、手先の器用な兒童は、クラスで認められず、精神的に萎縮され勝てずが、製作や繪畫などによつて、自信をつけてやり、向上心を高めることも必要なのであります。

5、協同精神を養ふこと

兒童の製作を見ていますと、最初は先生や、友達同志の模倣が多く、幾分でも創作的な製作が出來るようになりますと、お互に競争を致します。この競争心は、親切や、同情心を失ひ、利己主義になる恐れがありますから、少しでも競争する傾向が見られたら、共同で製作を行わせ、一つの大きな目的に向つて協力製作させるように致します。勿論何時も共同製作だけをするのでなく、個人的製作の中に、時々入れられるとよいと思ひます。共同製作は、各自が幼児に應じた努力を行い、優秀な兒童も自己ばかり目立たせるようなことが出來ず、自分の長所を以つて他人の短所を補ひ、仲の悪い子、孤立する癖の子供も良くなり、性格の差異が除かれる點

でも大切なものであります。

(四) 身體的方面

1、手の運動の練習

製作は、一つの目的を達するための知的に統制された身體的活動と云うことが出来ます。そして四肢の意識的な運動の練習に適しているのであります。

又、製作は主として手を使うものであります。そのため、指先の細かい正確な筋肉運動や、又綿密な正確な運動神経の働きの練習になります。

2、感覺練習

製作をするためには、先づ視覺で物を見たり、又人から聴くたり、又觸覺で觸れたりして、對象を観察致します。又製作をする場合は、自分の作ろうとしているものを、斷えず見、又手先でこれに觸れて、これを作るわけです。こうして製作は、常に感覺練習を行つてゐることになります。そして、製作をすることにより、感覺は、又發達するものです。

3、一定の目的を達するための秩序的運動の練習

製作をするためには、これに適した手段を、順序よくしなければなりません。これは身體的に見れば、一つの秩序的な運動の練習になります。殊に幼児期から、學童前期に於いては、一つ一つの運動が、知的に統制されますが、一つの目的を達成するための連絡した秩序的な運動をすることが出来るようになります。かういう時期に、製作によつて秩序的な運

動の練習をすることは、幼児の身體發達の上からも、極めて効果のあること、云えましよう。

指導上の注意

以上長々と、兒童の教育的價值について申し述べましたが、これは何れも大切なものでありますし、又、決して別々なものではありません。殊に幼児に於いては、智能、感情、意志などの、教育的價值を確然と分類することは、難しい事柄であります。要は、かくも教育的價值のある製作を、深い考えもなく、無分別に兒童に與えることなく、成るべく教育的價值を高からしめるよう材料と機會をねらつて、成るべく多くのものを教育的な與え方をして與えて頂きたいことでもあります。製作の種類は、紙面の都合で略しますが、その材料は、新聞紙や古い包装紙を使い、畫用紙の代りに古葉書を使い、マッチ、煙草などの空箱を利用するなどの工夫を致しますと、却つて雅味のある面白いものが出来上りますし、又私達の周圍にある路傍の草花や、街路樹など、製作の材料は無限にあると云うことに心懸けて頂きたいことです。幼児達に製作の材料を工夫させることも、教育的價值を高めることにもなるのであります。この製作の種類はそれ／＼、その教育的價值を異にしていますから、折り紙だけさせて製作教育が出来ているとお思いになつたら、大間違です。幼児時代には、特に製作の色々な種類を淺くしても、廣く興味をもつようお導き下さることが望ましいのであります。